

すずかけサロン だより



第 150 号

やっと涼しさを感じる陽気になりました。田んぼの畦道に咲く彼岸花を見て季節を感じる今日この頃です。つい先日まで「暑さで食欲が…」と書いていた私ですが、“食欲の秋”にあっさりと移行してしまい、洋服のサイズが合わず四苦八苦する日々です(-_-)

(担当S)



すずかけサロンだより
WEBサイト

9月のサロンは10名が参加されました。今回は、厚生病院以外の病院に通院中の鳥取市と米子市の方や、久しぶりにサロンに参加された方もおられました。普段より少し緊張した雰囲気でしたが、あっという間に会話が弾んで賑やかな会になりました。近況報告を兼ねた自己紹介では、『鳥取県がんピア・サポーター養成研修』を修了された方が、研修で学んだこととして、相手の話を聴くことの大切さと難しさや今後ピア・サポーターとして活動していくうえで感じる自己課題について話され、サロンやがんカフェなどの体験者同士の支え合いの場で気を付けたいことなどを皆で共有しました。後半は、日本オストミー協会鳥取県支部会長の奥田さんを講師にお迎えして勉強会をしました(下記参照)。また、勉強会の終盤には、ストーマを造設されているサロン参加者の方が、発病から現在に至るまでの心身両面の体験を話されました。病気との向き合い方について改めて考える機会になり、病気の部位は違っていても、がんの体験を分かり合える仲間の存在に力をもらいました。

☆ 勉強会をしました ☆

【テーマ】『ストーマについて知ろう』

【講師】公益社団法人日本オストミー協会鳥取県支部
奥田春寿 様

- ・ ストーマとは
- ・ オストメイトの心配・不安・困り事
- ・ オストメイトトイレの表示、トイレの種類と使い勝手
- ・ 公衆浴場利用時の入浴着や災害時の対応
- ・ 装具の実物展示 など

参加無料
事前申込

鳥取県 がんピアサポーター養成研修

がんと向き合ったあなたの経験を
仲間のサポートに活かしてみませんか？

ピアサポーターとは
同じ体験をした仲間(ピア)が相互に助け合う(サポート)ことをピアサポートといいます。
がんピアサポーターは、がんを体験した方やそのご家族が、がん 患者やご家族の悩みに寄り添い、共に考えるなどの支援を行います。
養成研修では、がんピアサポーター活動に必要な正しい知識やコミュニケーションについて学びます。

日時 【1日目】 令和7年 8月23日(土) 9:30~16:30 / 【2日目】 9月14日(日) 9:30~16:30

会場 鳥取県立厚生病院 (〒682-0804 鳥取県倉吉市東昭和町150)

対象者 がん患者やそのご家族(ご遺族を含む)で、自分の経験を生かしてがん患者やそのご家族を支援する意思があり、以下の(1)~(4)をすべて満たす方
(1)県内在住・在勤のがん体験者(患者・ご家族)または 県内の医療機関で治療を受けたがん体験者(患者・ご家族)
(2)概ね75歳未満の方
(3)研修全日程に参加できる方
(4)研修終了後、がんピアサポーターとして活動できる方

* 来年度は東部地で開催予定です *

すずかけサロン

「ストーマについて知ろう」

お勉強会

令和7年9月16日
鳥取県立厚生病院がん相談支援センター

オストメイト、入浴・洗濯編

オストメイトの悩みに寄り添う

オストメイトの悩みに寄り添う

オストメイトの悩みに寄り添う

お問い合わせ:鳥取県立厚生病院 がん相談支援センター
TEL:0858-22-8181(代表) FAX:0858-22-8210

メールによるがん相談・お問い合わせはこちらから▶

